

事業所名

運動・学習支援教室POMU

支援プログラム（放課後等ディサービス）

作成日

2024年

10月

1日

法人（事業所）理念		会 社：『信頼に応える』 事業所：『たゆまず 一歩ずつ前へ』	
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 『日課・運動・学習』の3つのプログラムを軸に、心と体を整えて自立とコミュニケーション能力の向上をはかる。 『視覚』『聴覚』『触覚』を刺激しワーキングメモリを鍛える事で、脳機能の向上を目指す。 自分の気持ちを適切に表現する方法を身につけるとともに集団の中で生きるための社会性を身につけることを目指す。 	
営業時間		10 時 15 分から 19 時 0 分まで	送迎実施の有無 ○あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理（持ち物、身の回りの整理整頓、優先順位を立て一日の流れをつかみ規則正しい生活が送れるようスケジュール管理）のサポート 身だしなみの整え方 食育（収穫体験、昼食・スイーツ作り） 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> コーディネーショントレーニングによる敏捷性・瞬発力・判断力・バランス能力の向上 SAQによる重心移動の速さ・身体コントロール能力・刺激に反応して速く動き出す能力の向上 体を大きく動かす事により、感覚統合や基礎運動能力を養う（マット運動） 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 集団行動の中で、一斉指示が入っているかの確認をし、入っていない場合、個別で細分化し伝える 場面の切り替えなど活動の中で時計を見て動く習慣をつける（時間配分） 物理的な距離感を適切に保つ（行動のコントロール） 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 会話のルール（自分が話す時は相手に分かり易く、聞く時には静かに最後まで聞く）を身に付ける 気持ちと言葉が結びつくことで言語化できるようサポート 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> SSTのロールプレイを通して疑似体験の中でスキルを習得する。 自己理解、他者理解への支援（個別療育） 	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> お子さまとの関わり、兄弟に関する不安や悩みの相談や助言を行う。 事業所での支援でうまくいっていることを具体的に伝え共有する。 	移行支援 <ul style="list-style-type: none"> 学童保育との交流 具体的な移行先との調整
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 障害福祉サービス事業所との連携 学校との情報共有 	職員の質の向上 <ul style="list-style-type: none"> 支援後のフィードバックを実施 職員の各種勉強会や研修への参加 委員会への参加
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節の制作・外食体験・お買い物体験・防災訓練（年2回） 季節の行事（お正月遊び・お花見・夏祭り・ハロウィン・クリスマス） 月1回 クッキング 	